

建設産業部指定管理者選定委員会結果の概要

- 1 施設の名称
津島市観光交流センター
- 2 指定期間
令和3年4月1日から令和8年3月31日まで
- 3 所管課
建設産業部産業振興課
- 4 候補者選定の経過
 - ・公募開始日 令和2年8月3日（月）
 - ・申請書類の提出期限 令和2年9月11日（金）
 - ・審査日 令和2年10月1日（木）
- 5 指定管理者選定委員会
構成員の区分・人数
 - ・学識経験者 2人
 - ・施設利用者 3人
- 6 応募者数
2者
- 7 審査結果
 - ・優先交渉権者
名称 株式会社 ヒト・コミュニケーションズ
代表者職氏名 代表取締役 安井 豊明
住所 東京都豊島区東池袋 1-9-6
合計評価点 410/500（点）
 - ・次点の交渉権者
名称 B社

8 選定基準・評価項目・評価結果

[評価点①：B者 評価点②：株式会社ヒト・コミュニケーションズ]

No	選定基準	審査項目	内容	評価基準	ウェイト	評価点		
						①	②	
1	指定管理者としての適格性はあるか(20)	施設の管理運営(指定管理業務)に対する基本方針	施設の設置目的や性格等を十分に理解した上で、それらに適合した管理運営(指定管理業務)に対する理念や基本方針をもっているか。	管理及び運営に関する基本的な考えを評価する。	10	39	42	
		安定的な人材基盤や財政基盤	安定的な管理運営(指定管理業務)を行っていただくだけの人的基盤や財政基盤等を有しており、または確保できる見込みがあるか。	安定的な管理運営が可能となる財政基礎を有しているか評価する。	5	22	22	
		業務の実績	類似の実績(観光関連業務)を有しており成果を上げているか。	公的機関の観光関連施設の業務実績を評価する。	5	22	23	
2	施設の設置目的が十分に達成できる内容であるか【有効性】(40)	観光交流センター利用促進のための取り組み	施設の効用を最大限に発揮し、繁忙期や季節変動などをふまえて利用促進への工夫により成果が得られるものであるか。	利用促進のための取り組みを評価する。	10	36	38	
		他の団体・地域・ボランティアとの連携	地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開が図られるものであるか。	他の団体・地域・ボランティアとの連携について評価する。	10	28	40	
		情報発信、PR方策	施設の情報発信、PR活動に関する効果的な提案であるか。	情報発信、PR方策を評価する。	5	17	20	
		利用者の意見、要望等聴取とその対応及びコミュニケーション	利用者の満足が得られるよう意見の把握し、苦情に対する対策、利用者への情報提供が十分に考えられているか。	利用者の意見、要望等聴取とその対応について評価する。	5	19	20	
		イベント等の自主事業の取り組みなどの新しい発想、新しい観点からの提案	自主事業により施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な取り組みか。	イベント等の自主事業の取り組みについて評価する。	10	32	40	
3	経費の低減が図れる内容であるか【効率性】(10)	収支計画の妥当性及び実現可能性	収支計画が妥当(経費配分、積算根拠等)かつ、実現可能な提案であるか。	年度ごとの収支予算書について評価する。	10	32	38	
4	適正な施設の管理運営が確保できる内容であるか【適正性】(30)	管理運営体制	組織図に管理責任者、管理体制と法人等による支援体制が明確に示され、必要な資格、経験などを有しているか。	組織について評価する。	5	21	21	
			勤務形態、勤務ローテーションなど、人員の配置が合理的であるか。	勤務形態、勤務ローテーションについて評価する。	5	17	22	
			職員採用にあたり、地元の方や、歴史文化の知識ある者など考えられているか。	職員の採用形態について評価する。	5	14	22	
			職員の資質・能力向上を図るよう考えられているか。	職員の能力向上を図る研修方針について評価する。	5	17	20	
		平等利用、安全対策、危機管理体制等	利用者の平等利用、安全対策、危機管理体制など十分に考えられているか。	利用者の平等利用や安全を確保のための方策について評価する。	5	20	21	
			個人情報保護のための対策が十分に考えられているか。	個人情報保護の具体的方策について評価する。	5	21	21	
※ウェイトの合計と応募者の評価点①、②は委員5人の合計点					合計	500	357	410
					適格水準60%以上		71.40%	82.00%